

## 八戸市議会 第4回議会報告会記録

### 1. 開催日時・開催場所・参加者数

- (1) 開催日時 平成28年11月5日(土)18時00分開会(19時35分閉会)
- (2) 開催場所 八戸市福祉公民館2階「大会議室」
- (3) 参加者数 28名

### 2. 出席議員

議会・各委員会選出議員 (12名)

	職名	氏名
八戸市議会	議長	吉田淳一
議会運営委員会	委員長	森園秀一
総務常任委員会	副委員長	三浦博司
経済常任委員会	副委員長	八嶋 隆
民生常任委員会	委員	豊田美好
建設常任委員会	委員長	冷水 保
中核市・広域連携推進特別委員会	委員長	工藤悠平
観光振興特別委員会	委員長	高山元延
港湾・都市基盤整備推進特別委員会	委員長	高橋一馬
屋内スケート場・スポーツ文化施設建設特別委員会	委員	立花敬之
決算特別委員会	委員長	小屋敷孝
議会改革推進委員会	委員長	大館恒夫
希望参加議員 (15名)	久保百恵、岡田 英、日當正男、中村益則、苫米地あつ子 田端文明、夏坂 修、伊藤圓子、山名文世、壬生八十博 前澤時廣、田名部和義、五戸定博、寺地則行、秋山恭寛	

計 27名

### 3. 役割

役割	担当人数	担当者
会議運営	あいさつ	1名 吉田淳一
	司会進行	1名 高山元延
	議会報告説明	3名 ①市議会の概要 森園秀一、大館恒夫 ②9月定例会審議概要 小屋敷孝
	意見交換	12名 吉田淳一、森園秀一、三浦博司、八嶋 隆 豊田美好、冷水 保、工藤悠平、高山元延 高橋一馬、立花敬之、小屋敷孝、大館恒夫
受付	3名	壬生八十博、前澤時廣、田名部和義
マイク渡し	2名	五戸定博、寺地則行
アンケート回収	5名	中村益則、日當正男、岡田 英、久保百恵 秋山恭寛
録音・報告書作成	2名	八嶋 隆、高山元延
資料作成	5名	三浦博司、工藤悠平、森園秀一、大館恒夫 小屋敷孝
取材対応	1名	吉田淳一
ポスター・チラシの配布		全 員
会場準備・後片付け		

### 4. 議会報告会進行内容

- (1) 開会
- (2) 議長あいさつ
- (3) 出席議員紹介
- (4) 議会報告
  - ① 八戸市議会の概要
  - ② 9月定例会審議概要
- (5) 意見交換
 

○テーマ：新美術館について、八戸ブックセンターについて
- (6) 閉会

## 5. 主な質疑

No	参加者からの質疑	議会からの回答
1	<p><b>○議員の海外視察について</b></p> <p>①今年海外視察が行われたのか。 (湊地区・男性)</p> <p>②海外視察は必要か。(湊地区・男性)</p> <p>③議員の海外視察基準を「3期から6期まで」に改正しているが、これは、3期まで可能だったものを6期まで可能にしたものか。(地区不明・男性)</p>	<p>①②全国市議会議長会が実施する海外視察に参加できることとしているが、全国市議会議長会では、平成28年度より海外視察を廃止しており、今年海外視察を行っていない。今後、もし全国市議会議長会で実施を再開すれば、その時点で検討したいと思う。(※)</p> <p>③3期以上の議員を対象としていたものから7期以上の議員を対象から外し、3期以上6期までの議員としたものである。</p>
2	<p><b>○観光誘客について</b></p> <p>伊調馨さんなど、スポーツで活躍した方にちなんだ会館を建設して観光につなげる予定はないか。(湊地区・男性)</p>	<p>9月定例会において、議員から行政に対し同様の提案があった。</p>
3	<p><b>○館鼻測候所（旧八戸測候所）について</b></p> <p>施設への入場を有料にするという新聞報道があったが、地域では有料にしてほしくないという意見がある。このことについての考えは。(湊地区・男性)</p>	<p>現在、改修工事を行っており、活用方法についても検討が行われている。</p>

※（参考）全国市議会議長会主催の海外視察は平成28年度から廃止、東北市議会議長会主催の海外視察は平成19年度から休止となっています。

No	参加者からの質疑	議会からの回答
4	<p>○非正規の市職員について</p> <p>以下の事項について伺いたい。</p> <p>① 臨時職員、嘱託職員等、非正規職員の種類</p> <p>② 正規・非正規職員の割合、構成、待遇の違い</p> <p>(新井田地区・男性)</p>	<p>人事構成等については議会の範疇ではないので、市担当課（人事課）にお問い合わせいただきたい。</p> <p>※ホームページでの回答希望あり</p> <p>→ 回答書は、別紙資料</p> <p>「主な質疑 No 4 への回答」のとおり</p>
5	<p>○視察報告について</p> <p>視察報告書は市民が見ることができるようになっているか。</p> <p>(柏崎地区・男性)</p>	<p>政務活動による視察報告書については、10月から市議会ホームページで公開している。</p>
6	<p>○財政状況について</p> <p>新美術館、八戸ブックセンター、屋内スケート場、(仮称)総合保健センターといった、多額の費用がかかる建物の建設などが計画されているが、財政状況は大丈夫なのか。(湊地区・男性)</p>	<p>市では、総務省が設けた公会計基準よりも厳しい基準を目標に行財政改革に取り組んでおり、その結果、指標よりも良い結果になっている。</p> <p>大型施設等の建設にあたっては、維持管理経費に無駄がないかなど、しっかりチェックしていくことが市議会としての務めである。</p>
7	<p>○新美術館について</p> <p>配布資料の中に「博物館相当施設として整備」とあるが、博物館も兼ねて建設することを検討しているのか。</p> <p>(上長地区・男性)</p>	<p>基本的に美術館であるが、一部博物館機能を持たせた施設にしてはどうかということを検討している。</p>

## 6. 主な意見・要望

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
1	<p>○新美術館について</p> <p>①建設にあたっての作業スケジュールが市民に分かるようにしてほしい。 (南郷地区・男性)</p> <p>②館長を早く決めてほしい。 (南郷地区・男性)</p> <p>③美術館は利益を生む施設ではないが、市内外からの来館者によって、まちの活性化に役立つと思う。(南郷地区・男性)</p> <p>④オープンの際は、新美術館の目玉となるような作品を展示してほしい。 (地区不明・男性)</p> <p>⑤子どもたちに芸術の良さを知ってもらうため、小中高の児童・生徒が団体で鑑賞するなどの取り組みをしてほしい。 (地区不明・男性)</p> <p>⑥美術館建設にあたっては、維持費も含め、身の丈に合った予算で考えていくべきだと思う。議員には本当にその予算でいいのか、きちんと目を配ってほしい。 (湊地区・男性)</p>	<p>①平成 28 年度内に設計業者を決定し、平成 29 年度は基本設計から実施設計と進んでいく。設計者の選定はプロポーザル方式を採用することとしており、きちんと見える形で進められていくと思う。</p> <p>⑤小中高大学の児童・生徒・学生のほか一般の方々も含め、美術や芸術作品に造詣の深い方を育てるための機能を持たせる構想がある。</p>

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
2	<p>○八戸ブックセンターについて</p> <p>本屋としての機能やカンヅメブースが無料で利用できること、飲酒が可能なことなど、どのように決められていったのか不思議であり、無駄な施設だと思うので、意見として述べる。(湊地区・男性)</p>	<p>八戸ブックセンターの開設は市長の選挙公約の1つであり、市長の選挙公約を実現していく行政の動きは当然であろうと考えている。</p> <p>今後は、費用対効果も含め、本当に市民福祉の向上や本でまちが盛り上がるということにつながっていくのか注視していかなければならないと思っている。</p>
3	<p>○新美術館、八戸ブックセンターについて</p> <p>美術館で漫画のセル画展を開催し、その作家の漫画本をブックセンターで展示するなどの連動を図ることを要望する。こういう企画が若い人たちも入りやすい施設になり、観光にも繋がると思うので、意見として述べる。(田面木地区・男性)</p>	

7. アンケート結果 別添資料のとおり